臨時代議員会報告

校友会代議員　篠崎　潔

6 月 30 日（土）総会　　15:00～17:00　大隈講堂
　　懇親会　　17:10～18:00　大隈ガーデンハウス

本来、代議員会は春秋二回だが今年は改選年のため、臨時代議員会を開催した。
始めに、校友会長の鎌田薫総長から、最近の主な活動を中心にして挨拶があった。

① 今年度は幹事、代議員を大幅に増員した。今年は大学創立 130 年で、学生数は 54,000、校友会員は 58 万人と増え、これは校友の活躍のおかげと感謝している。20 年後の創立 150 周年に向かってビジョンを策定中。
② サポーターズクラブの 11 年度は 8.5 億の収入で被災地就学生などへの復興支援に使う。
③ 昨年 11 月末より、「早稲田大学震災ブックレット」として、教授が成果を広く社会に知らせるような取り組みを行い、すでに 20 冊を刊行した。大学の研究水準、社会貢献を見て欲しい。
④ スポーツ面では野球部が春季優勝し全日本でも優勝した。ロンドン五輪へは学生 5 名、校友 4 名が決定した。
⑤ 近年、地方出身者が激減している。1 都 3 県が 7 割。これは他大学も同じ傾向。全国から個性に溢れた人材が集まるのが早稲田なので改善のために、目指せ都の西北奨学金の給付を増やす。また入試選抜方法の改革にも着手したい。
⑥ 中野駅前に 900 名収容の学生寮（地方出身者と留学生）を着工した。14 年度完成予定。各部屋に稲門会の名称を付けたいのでその際はご寄付をお願いしたい。

次に、【協議事項】として
１．役員選任の件
（１）幹事
（２）代表幹事
（３）会計監事
２．その他
の審議に入った。
（１）幹事は候補 59 名全員が承認された。
（２）代表幹事は引き続き、福田秋秀氏が承認された。
（３）会計監事として鴛海、古川、両氏が承認された。
２．その他として、常任幹事 5 名が承認された。うち 1 名は小金井稲門会員の鈴庄一喜氏で財務委員長就任。

次に新任の幹事を代表して、代表幹事の福田秋秀氏（現在、東証 1 部エフテック会長）より挨拶があった。
始めに自己紹介をされた。
60 年 1 商入学、64 年卒業。入学時は四国から高松に出て、宇高連絡船で岡山、急行瀬戸で東京と、30 時間位かかって上京。1 年時は早慶 6 連戦。
60 年は安保の年で連日デモだが、早稲田のデモ隊は何故か校歌を歌っており、この時に校歌のとりこになった。

① 校友会の組織は、会員 58 万、毎年 1 万人増。稲門会 1400 と大きな力。
② 早稲田大学最大の誇りは多様な人材である。これを活性化させるのがテーマ。20 年後を目指して 150 周年は世界でリーダーシップを発揮出来る人材の育成がテーマのひとつにしたい。

以上の挨拶の後、【報告事項】として

１．2012 年稲門祭について
２．Waseda Vision 150　について
３．その他

があり、総会を終了した。

その後、大隈ガーデンハウスに会場を移し懇親会があり 18 時過ぎに盛会の内に終了した。
（不明な点、ご質問等は篠崎、國分まで）